

⑯ 日本国特許庁 (JP) ⑯ 特許出願公開
⑰ 公開特許公報 (A) 昭57-93912

⑮ Int. Cl.³
A 61 K 9/50

識別記号 廷内整理番号
7057-4C

⑯ 公開 昭和57年(1982)6月11日

発明の数 1
審査請求 未請求

(全 10 頁)

⑯ マイクロカプセルの製造方法

⑰ 特 願 昭56-158593

⑰ 出 願 昭56(1981)10月5日

優先権主張 ⑯ 1980年10月6日 ⑯ 米国(US)
⑯ 194127

⑰ 発明者 トーマス・アール・タイス
米国アラバマ州35080ヘレナ・
カーラ・ストリート2320

⑰ 発明者 ダニイ・エツチ・ルイス

米国アラバマ州35071ガーデン
デール・ジャクソン・サークル
312

⑰ 出願人 ストール・リサーチ・アンド・
デヴエロップメント・コーポレ
ーション

米国オハイオ州45242シンシナ
ティ・コネル・ロード6990

⑰ 代理人 弁理士 野村滋衛

明細書

1 発明の名称

マイクロカプセルの製造方法

2 特許請求の範囲

(1) 1種の活性剤を溶剤中に溶解または分散させるとともに、1種の壁形成物質を前記溶剤中に溶解せしめる第一工程と、前記活性剤および前記壁形成物質を含有する前記溶剤を連続相生成媒体中に分散せしめる第二工程と、第二工程の分散液から前記溶剤の一部を蒸発させることによつて前記活性剤含有の懸濁液状マイクロカプセルを生成せしめる第三工程と、前記マイクロカプセルから前記溶剤の残余を抽出せしめる第四工程とから成る活性剤含有マイクロカプセルの製造方法。

(2) 前記第四工程において溶剤を完全に除去

させる以前に、第三工程で生成した懸濁状マイクロカプセルを連続相生成媒体から分離せしめる特許請求の範囲第1項記載の製造方法。

(3) 前記連続相生成媒体が水、キシレン、トルエン、合成油および天然油から成る群から選ばれた1種の媒体である特許請求の範囲第1項記載の製造方法。

(4) 前記連続相生成媒体がさらに界面活性剤を含む特許請求の範囲第3項記載の製造方法。

(5) 前記連続相生成媒体が1ないし10%のポリビニルアルコールを含有する水である特許請求の範囲第4項記載の製造方法。

(6) 前記第二工程の液体生成物が安定なW/O型エマルジョンまたはO/W型エマルジョンである特許請求の範囲第1項記載の製造